<添付資料>

【参加組織・有識者のエンドースメント】

・富士通株式会社　執行役員常務　富士通研究所長　岡本 青史

急速に拡大する偽情報や新たな AI リスクに対応するため、世界中の知恵と技術を結集して革新的なアプローチを生み出していくことを目指し、このたび 50 以上の組織の賛同を得て、国際コンソーシアム「Frontria」を創立できたことを大変嬉しく思います。偽情報対策や AI トラスト・セキュリティに関する最先端技術と、グローバルでの様々な視点やアイディアの融合によって新たな市場の創出と信頼できるデジタル社会の実現に貢献して参ります。

・産業技術総合研究所　フェロー　辻井 潤一 様

AI 技術が広範な社会活動に活用されるようになり、意図的な悪用や無自覚な誤用による危険性が大きな社会課題になっています。この問題は、AI のコア技術だけでなく広範な技術の集積が必要であり、多岐にわたるユース・ケースの課題を持ったユーザとの緊密な連携も不可欠です。また、この課題は、一国・一組織で解決できる問題ではなく、組織や国を超えた広範な連携が必須となっています。「Frontria」の活動に大いに期待しています。

・AKOS AI SRL　CEO & Co-Founder　Alberto De Lazzari 様

当コンソーシアムへの参加と支援を誇りに思います。人工知能が適切なガバナンス上の安全策なしに急速に普及する今、こうした技術の利用における透明性、信頼性、安全性の重要性について認識を高めることが極めて重要です。本コンソーシアムは、偽情報と闘い、基本的な倫理原則を守るための共通のビジョン、専門知識、革新的なツールを結集します。

・株式会社オールアバウト　代表取締役社長兼グループ CEO　江幡 哲也 様

国際コンソーシアム「Frontria」の設立を心より歓迎いたします。「個人を豊かに、社会を元気に。」をミッションに掲げる当社にとって、情報の信頼性は社会への提供価値そのものです。本活動を通じ、最先端の偽・誤情報対策技術と当社のメディア運営の知見を融合させ、生活者が真に信頼できる情報が流通する社会の実現を目指します。安心・安全なデジタル社会の構築により、人々の豊かな生活に貢献してまいる所存です。

・株式会社 Amadeus Code　代表取締役　井上 純 様

当社は、過去の文化的所産の公正な利用と著作者等の権利保護を前提に、音楽創造を拡張する新たなサービスを開発してきました。本コンソーシアムを通じ、偽・誤情報対策や AI の信頼性向上に向けた国際的な枠組みづくりに貢献し、文化の持続的発展に資する実践知を共有してまいります。

・Atlas Associates 株式会社　Founder and CEO　宮野 貴行 様

Atlas Associates の原点は、CB Insights「Game Changer」選出のイスラエル企業との共同事業による、フェイクニュース検証 AI の日本展開にあります。創業以来、私たちは一貫して「人々のプライバシー」と「コミュニケーションの自由」を護ることを使命とし、技術の力で誤情報（Fake News）と対峙してきました。情報の不透明さが社会の分断を招く今、真実を守ることは、すなわち我が国のレジリエンス（強靭性）を守ることと同義です。本コンソーシアムの理念に深く共感し、私たちの技術と知見をもって、安全で信頼できる情報社会の構築に貢献いたします。

・弁護士ドットコム株式会社　取締役 CFO　澤田 将興 様

当社は、誹謗中傷や炎上問題に向き合い、投稿の炎上リスクを可視化する「炎上チェッカー」をはじめ、SNS をはじめとするインターネットサービス上での健全なコミュニティを支えるサービスを展開してきました。偽情報の拡散は社会的影響が大きく、被害の深刻化が進む領域です。富士通株式会社が主導する「Frontria」への参画は、これまでの取り組みをより広い社会基盤へ拡張するものです。法律とテクノロジーの力で、信頼ある情報が循環する社会の実現に貢献してまいります。

・Bocconi University　Full Professor of Constitutional Law and AI Regulation, Director, LLM in Law of Technology and Automated Systems　Oreste Pollicino 様

偽情報が公共の信頼を損ない、様々な AI リスクが出現し民主主義の基盤維持・発展に挑戦している現在のデジタル環境において、本コンソーシアムは社会が緊急に必要とする協調的かつ学際的な対応を提供します。ボッコーニ大学及び欧州機関での経験から、このコンソーシアムは技術的能力と基本的人権の保護を調和させ、信頼性をスローガンではなく具体的な基準へと転換する重要なプラットフォームであると認識しています。 この取り組みを支持し、情報エコシステムの透明性・安全性・回復力を強化する共同努力に貢献できることを光栄に思います。

・Cloudy Soft　取締役　Sunil Mirapuri 様

エンジニアリングパートナーとして、最先端の技術 IP を活用し、革新的なソリューションを迅速かつ効率的に構築・実装することで、本コンソーシアムに貢献できれば幸いです。安全で信頼できるデジタル社会の実現に向け、各社が連携して対策を構築していくことが重要です。

・CROSS Business Producers 株式会社　代表取締役　三木 言葉 様

このたび、国際コンソーシアム「Frontria」への参画の機会を賜り、大変光栄に存じます。当社は、ファクトデータ × AI × 未来予測を統合するプラットフォーム「CROSS Graph」を通じ、信頼できる参照情報に基づく高度な意思決定と、偽情報・誤情報への確かな対策を推進してまいりました。今回の参画を機に、富士通をはじめとする参加機関の皆様と協働し、実践的なユースケース創出と社会実装をさらに加速させ、より良い未来社会の構築に貢献してまいります。

・第一生命ホールディングス株式会社　執行役員　フィゲン ウルゲン 様

第一生命グループでは、AI 技術の急速な進化に伴う偽・誤情報や AI システムの脆弱性、法規制対応に加え、金融機関特有のコンプライアンス、顧客情報保護、グループ全体の AI リスクガバナンス強化が課題になっています。「Frontria」で世界の知見を結集し、信頼性・安全性確保と持続的価値向上を期待しています。

・株式会社大広　取締役執行役員 未来共創本部 本部長　鬼木 美和 様

得意先情報の発信支援をメディアや SNS 等を通じて日々遂行している我々広告会社にとって、偽情報や誤情報対策は非常に重要と考えており、連携させていただければと考えております。

・株式会社大広 WEDO　代表取締役社長　大地 伸和 様

このコンソーシアムへの参画を通じ、WEDO は「信頼される生成クリエイティブ基盤」の確立をすすめたいと考えます。広告・ブランディング領域において、AI 生成物の真正性を担保し、企業と生活者の信頼コミュニケーションを拡張。さらに WEDO 独自ツールの BDAI や AIO 施策と連動し、安心して使える生成表現の社会実装モデルを構築、クライアント価値と産業信頼の両立を実現していきたいです。

・株式会社大和総研　代表取締役社長　望月 篤 様

AI の信頼性と安全性の確保は、持続可能なデジタル社会の実現に不可欠です。当社はリサーチ・コンサルティング・システムの知見を結集し、多様なパートナーとともに社会課題の解決に挑戦してきました。本コンソーシアムを通じて、先端技術の共創と実装を加速し、安心して AI を活用できる社会の実現に貢献してまいります。

・株式会社データリソース　代表取締役　佐々木 浩 様

株式会社データリソースは、世界各国の最新技術・市場動向に関するデータインテリジェンスを強みとし、世界約 200 社の

調査パートナーと連携、参照元が明確なファクトデータの提供を使命としております。本活動への参画を通じ、偽情報対策やAI セキュリティに関する国際的な知見を、共に育み、信頼性の高いデータの活用、社会の実現に貢献致します。

・株式会社デジロウ　代表取締役　池田 公也 様

医療分野において、AI は業務効率化など大きな可能性を秘めています。一方で、偽情報や AI システムの脆弱性は患者様の安全に直結する重大なリスクです。当社は医療機関向け AI 開発で培った知見を活かし、本コンソーシアムを通じて、信頼性の高い AI ガバナンスの確立と、医療現場で安心して活用できる AI 基盤の構築に貢献してまいります。

・一般財団法人デジタルコンテンツ協会　会長　清須美 匡洋 様

デジタルコンテンツ業界では、生成 AI の普及によりコンテンツ真正性・信頼性の担保が喫緊の課題であり、業界横断での偽情報対策の知見獲得とネットワーク形成が必要と考えております。本フォーラムを通じ、最新の偽情報対策技術や AI トラストに関する知見を得るとともに、産学官の専門家との連携を深め、信頼できるコンテンツ流通環境の構築に向けた機会の創出につながることを期待しております。

・ファイルフォース株式会社　取締役 CFO　高原 慎太郎 様

ファイルフォース株式会社は、本コンソーシアムが掲げる「信頼性と安全性を備えたデジタル社会」の実現に強く共感し、参画を希望いたします。企業・行政が扱う情報の真正性確保は、クラウドストレージを提供する当社にとって重要な使命です。多様な参画企業との連携を通じ、偽・誤情報対策や AI トラスト/セキュリティ分野の社会課題解決に貢献し、より健全でレジリエントな情報社会の構築に寄与してまいります。

・株式会社 Glocalist　代表取締役 CEO　吉川 真実 様

「Frontria」への参画を大変光栄に存じます。AI・IP（版権・知財）領域の課題は個社では限界があり、産官学連携や企業間協業が不可欠です。

Glocalist は各国法制度・政策情報の提供と知見共有・実証連携を進め、AI エージェントや業務システム連携を通じて実効性あるモデル構築に貢献し、信頼性の高い情報社会の実現を推進してまいります。

・University Grenoble Alpes　Full Professor　Nicolas Lesca 様

・University Grenoble Alpes　Full Professor　Amélie Favreau 様

グルノーブル・アルプ大学（Université Grenoble Alpes）の法律研究センター（CRJ）および経営学応用研究センター（CERAG）の研究者らは、富士通の取り組みを強く支持します。AI により生成された偽情報への法的・経営的・技術的対応の推進に取り組むチームとして、協調したアクションの緊急性を認識しています。 ALTHEA 学際コンソーシアム（CRJ および CERAG チーム主導）は、「Frontria」コンソーシアム内における技術研究を支援します。具体的には、信頼性が高く堅牢な評価手法を確保するツールの開発、ならびにセキュリティ・透明性・民主的レジリエンスを強化する革新的枠組みの構築を通じて貢献します。

・株式会社ジー・サーチ　代表取締役社長　植木 誠二郎 様

現代のデジタル世界では、信頼に足る情報と、人々の判断を惑わす偽情報や誤情報が無秩序に入り乱れています。このような状況において、情報の真贋は利用者一人ひとりに委ねられており、誤った情報に基づく判断による経済的損失は、社会全体の課題となっています。「Frontria」は、偽・誤情報対策、AI の信頼性確保、セキュリティ強化といった分野で、グローバルな知見を集約し、社会の発展に寄与することが期待されています。当社は、本コンソーシアムへの参画を通じて、Decision Intelligence という考え方を基盤に、誰もが情報を正しく理解し、的確な意思決定を行えるよう支援を継続し、高度に洗練された情報社会の実現に尽力してまいります。

・Indian Institute of Technology Delhi　Corporate Relations　Associate Professor　Preeti Ranjan Panda, Dean 様

インド工科大学デリー校は、AI 駆動型デジタルエコシステムにおける信頼性とセキュリティの強化を目指す研究とイノベーションを推進するため、富士通の「Frontria」コンソーシアムとの提携を大変喜ばしく思います。このグローバルな連携を通じた有意義な貢献を期待しております。

・Indian Institute of Technology Delhi　Department of Electrical Engineering　Professor　Tanmoy Chakraborty 様

インド工科大学デリー校の研究者かつコンソーシアムメンバーとして、富士通研究所が主導する AI 生成の誤情報と増大するデジタルセキュリティリスクに対処するコンソーシアムの使命を支援できることを大変嬉しく思います。

・株式会社情報通信総合研究所　ビジネス・法制度研究部長　岸田 重行 様

AI の社会実装の進展に伴い、情報の信頼性確保があらゆるレイヤーで必要とされています。様々な業界が連携し、多様な課題に対して価値創出・社会貢献を目指す本コンソーシアムの活動成果を個々の企業様へ浸透させるべく、弊社はシンクタンク、コンサルティングの立場からの貢献を目指します。

・学校法人国際大学　グローバル・コミュニケーション・センター　准教授　山口 真一 様

生成 AI の進展により、誰もが偽画像や偽動画を作れる“with フェイク 2.0 時代”を迎えました。複雑化する課題は、一つの企業や国だけでは解決できません。「Frontria」に多様な組織が集まり、技術開発からユースケース検証まで国際的に連携できる点に大きな意義を感じています。私も実証研究や政策領域での知見を生かし、信頼性と安全性を備えたデジタル社会の実現に貢献したいと考えています。今後の取り組みに大いに期待しています。

・Intesa Sanpaolo　Senior Director, Head of Data Science & Responsible AI, Group Chief Data, A.I., Innovation and Technology Officer Andrea Cosentini 様

金融機関として、私たちは進化するリスク、複雑な規制要件、そしてニュース情報の影響力増大によって形作られる環境で事業を展開しています。我々は、当コンソーシアムを「共通基準の推進」と「責任あるイノベーションの促進」に向けた貴重な機会と捉えています。私たちの参加を通じて、専門知識を提供し、集団的な安全保障を強化し、信頼と回復力、そして長期的な社会的利益を促進する解決策の形成に貢献することを目指します。

・LARUS Business Automation S.r.l.　CEO　Speranzoni Lorenzo 様

LARUS は、信頼性の高いデジタル社会の構築を加速させる「Frontria」コンソーシアムへの参加を誇りに思います。当社は中核技術であるグラフ説明可能 AI（XAI）をはじめとする技術をコンソーシアムの技術プールに提供します。主な目標は、パートナーと連携し、AI の信頼性確保と虚偽情報検知のための堅牢なアプリケーションを開発することです。 フィードバックと専門知識を提供することで、AI の信頼性と安全性を高め、最終的には世界的な AI 関連の経済的・社会的リスクを軽減することを目指します。

・The University of Manchester　National Centre for Text Mining　Professor　Ananiadou Sophia 様

・The University of Manchester　Doctor　Batista-Navarro Riza Theresa 様

大規模テキスト分析と誤情報研究を最先端で進歩させてきた国立テキストマイニングセンターの長年の専門知識を基に、我々は富士通のコンソーシアムは産業界、学術界、政策分野の専門知識を適切に融合させることで、AI の信頼性、安全性、回復力を強化するものと確信しています。

・明治安田生命保険相互会社　IT・デジタル戦略部長　打木 靖人 様

当社は、AI・生成 AI の活用にあたり、倫理を常に問い続け、人の尊厳を守り、多様な人々が自らの幸せを追求できる人間中心の社会の構築・維持を前提としたうえで、イノベーションの創出につなげていくことが重要と考えております。生成 AI の急激な進化に伴い、偽・誤情報拡散やシステム脆弱性、法規制対応など、単独では解決が難しい課題が山積しています。国際コンソーシアムへの参画を通じ、グローバルな知見と連携により、安全で信頼できる社会の構築に貢献してまいります。

・Meltwater Japan 株式会社　執行役員社長　赤田 将之 様

Meltwater は、世界最大級のソーシャルデータと AI 解析技術を活用し、信頼性の高いインサイトを提供してまいりました。本コンソーシアムへの参画により、当社データと各社の先端技術を組み合わせ、偽情報対策や AI トラスト分野における新たな技術・アプリケーションの共創を推進できることを大変嬉しく思います。産官学の技術パートナーの皆様と共に、社会実装につながる高精度なソリューション開発に貢献してまいります。

・澪標アナリティクス株式会社　代表取締役社長　井原 渉 様

AI の一般化により様々な場面で使われるようになっております。人工知能は学習を続け、進化が続けられるという特性を持っており、それが優位性である一方、誤情報の学習やモデルの不安定、ガバナンスの困難性につながっています。今後、AI が社会に溶け込んでいくために、問題に対する対応が必須になっています。そのため、各社でバラバラに取り組むのではなく、AI 利用企業、AI 開発企業が一丸となって情報を交換し、取り組む事は必要不可欠だと思います。このコンソーシアムを通し、AI サプライチェーン一環となった課題解決を期待しています。

・三浦法律事務所　パートナー弁護士　中島 稔雄 様

・三浦法律事務所　パートナー弁護士　板崎 一雄 様

生成 AI の急速な普及により偽・誤情報や AI セキュリティの課題が深刻化するなか、世界の多様な組織が連携して信頼と安全を兼ね備えたデジタル社会の創出を目指す国際コンソーシアム「Frontria」の趣旨に深く共感しております。
AI やセキュリティ関連法務の実務知見も踏まえつつ、技術と法が調和する枠組みづくりに微力ながら寄与できればと考えております。

・Monash University　Associate Professor, Faculty of Information Technology　Abhinav Dhall 様

この国際コンソーシアムへの参加を誠に嬉しく思います。説明可能で多言語対応のディープフェイク検出技術における当大学の実績を基盤とし、誤情報・偽情報問題に対処する実践的アプローチの構築に貢献することを目指します。本連携は、より安全で信頼性の高いデジタル環境の構築に向けた重要な一歩と認識しております。

・森・濱田松本法律事務所外国法共同事業　パートナー　増島 雅和 様

偽・誤情報や AI セキュリティリスクは、経済損失だけでなく社会的な分断をもたらす、AI テクノロジーのもたらす負の側面であり、AI の価値を最大限に社会にもたらすために正面からの取組みが必要です。情報技術の特性として、その解決には国境を越えて、技術 IP プロバイダ、データプロバイダ、ユーザーなど、多様なプレーヤーが連携して対処していく必要があります。「Frontria」は、偽・誤情報対策、AI トラスト、AI セキュリティの分野で最先端の技術と知見を結集するグローバルコミュニティとなることを期しており 、今まさに必要とされるイニシアチブと考えています。私も法規制分野の専門家として、本コンソーシアムに参画することで、レジリエンスの高い情報社会の構築に貢献できることを楽しみにしています。

・MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社　イノベーション企画部　部長　小松崎 悟 様

損害保険事業において、事故時の適正な有無責判断のためには、損害の画像や動画を中心とした情報の正確性が大切です。しかしながら、生成 AI や画像編集ソフトの普及に伴い、偽情報が簡単に作成できるようになり、不正請求対策の重要性は日々高まっております。

そこで、これらの課題への対策に、各国の先端企業と共同で技術開発を行うことで、健全な損害保険制度の維持・成長につながるよう、尽力して参ります。

・Nebuly　Co-Founder　Julien Roux 様

AI は人々のために機能し、信頼性を維持すべきであると私たちは信じています。偽情報のような課題に立ち向かうためには、技術の責任ある使用、明確な指針、そして実りある協働が求められます。Nebuly は、安全性を高め、リスクを減らし、より信頼できるデジタル環境を築くための活動を支援してまいります。これらの目標を共有し、デジタルインタラクションの健全性を高めながらユーザーを保護する本コンソーシアムへの貢献を大変楽しみにしています。

・沖電気工業株式会社　技術本部　技術企画部　データマネジメント室　室長　奥谷 大介 様

本コンソーシアムが目指す、信頼性と安全性を備えたデジタル社会の実現に強く期待しています。AI トラストの確立に向け、各国の法規制やガイドラインの最新動向を把握し、参画企業の先進的な取り組みから多くを学びたいと考えています。本活動を通じ、偽情報対策や AI ガバナンス強化など社会価値の創出に貢献できることを楽しみにしております。

・国立大学法人大阪大学　大阪大学大学院情報科学研究科 准教授　荒川 伸一 様

生成 AI の急速な進展に伴い、偽・誤情報への対策や AI の信頼性・安全性を支える AI インフラの重要性は一層高まっており、本枠組みを通じて信頼性の高い情報基盤の発展に貢献していきたいと考えています。
本コンソーシアムが、多様な知見を持つ組織の連携を通じて、新たな価値創出と信頼性の高いデジタル社会の実現を力強く後押しするものと期待しています。

・株式会社 POCKET RD　代表取締役　籾倉 宏哉 様

AI による偽・誤情報やセキュリティリスクへの対応は、デジタル社会における信頼性の確保に不可欠です。本国際コンソーシアムは、様々な分野の企業や技術を結集し、この喫緊の課題に革新的かつ包括的に取り組む場となると期待しております。弊社は、ブロックチェーンや AI 技術を活用し、情報の信頼性確保と健全でレジリエンスの高い情報社会の実現に貢献するとともに、事業競争力の向上と持続的な企業価値の創出を目指してまいります。

・Ridgelinez 株式会社　上席執行役員 Partner / Risk Transformation Practice Leader　藤本 健 様

偽情報や AI 起因の混乱は、社会の信頼を揺るがす課題として一層の対応が求められていますが、個社だけでの対応には限界があります。業種を越えて知見を持ち寄り、実践的な解決策を検討するという本コンソーシアムの取り組みは大変意義深いものと捉えております。当社としても、自社の経験や知見を共有しながら、より確かな DX の発展に向けて貢献していきたいと考えております。

・国立大学法人東京科学大学　教授　笹原 和俊 様

生成 AI の登場により、偽・誤情報の拡散問題は新たな段階に入り、その対策は急務です。本コンソーシアムが学術・産業・行政を横断し、偽・誤情報対策の技術基盤を共創する場として発足することを大いに歓迎します。私は計算社会科学の立場から、偽・誤情報の解析手法と影響評価技術の確立を進めたいと考えております。多様な専門家との協働を通じ、健全な情報環境を構築し、安心してデジタル空間を活用できる社会の実現に貢献していきます。

・国立大学法人東京科学大学 医療・創薬イノベーション教育開発機構　教授・機構長　竹内 勝之 様

私ども東京科学大学医療・創薬イノベーション教育開発機構は、ヘルスケア領域におけるデータサイエンスとデジタルテクノロジーの教育と研究、そして、その成果を社会実装するためのアントレプレナー支援に取り組んでおります。データ＆セキュリティ国際コンソーシアムにおける交流や協働を通じて、私どもの人材育成活動の充実化や共同研究の創出につながるこ

とを期待しております。皆さまとともにデジタル社会の発展に貢献できれば幸いです。

・国立大学法人東京科学大学 医療・創薬データサイエンスコンソーシアム 代表　東京科学大学 名誉教授　水澤 英洋 様

東京科学大学が代表機関を務める医療・創薬データサイエンスコンソーシアムには、国内拠点大学、公的研究機関、団体、企業等が多数参画しております。本コンソーシアムでデータサイエンス人材育成プログラムを開講しており、これまで９年間で 1171 名の受講者があり、近年は、同プログラム OB・OG がアカデミア、医療機関、そして企業で幅広く活躍しております。私たちとデータ＆セキュリティ国際コンソーシアムとの相互交流を通じて、近い将来、多くのイノベーションが生まれ、科学技術の発展につながることを期待しております。

・株式会社 Spectee　代表取締役 CEO　村上 建治郎 様

「Frontria」の設立を心より歓迎いたします。偽・誤情報は社会の信頼と民主主義の基盤を揺るがし、企業や行政の活動に直接的な脅威をもたらす喫緊の国際課題です。近年は、生成 AI など新しい技術の台頭を背景にその真偽判定はより複雑化してきています。「危機を可視化する」を使命とする当社は、10 年以上有事の際に飛び交う偽・誤情報の解析に取り組んできました。そこで培ってきた AI による真偽検証とリスク予測の技術やノウハウを活かし、国際協調のもと、当コンソーシアムに協力してまいります。

・TDSE 株式会社　代表取締役社長　東垣 直樹 様

富士通による「Frontria」設立は、AI 時代における情報の信頼性とセキュリティを守る国際的な枠組みとして極めて意義深いものです。TDSE は、「データを活用した可能性溢れた豊かな社会の実現」という自らのビジョンの実現に向け、コンソーシアムに参加する世界中の企業と共に、緊密な連携と共創を通じてグローバルに安全で透明性の高い情報環境を築いていきます。コンソーシアムの皆様と、持続可能で信頼できる AI 社会の実現を楽しみにしています。

・株式会社東映エージエンシー　執行役員　菅原 宏之 様

弊社は実写やアニメの映像制作及び商品等で、自社 IP や他社 IP におきまして著作権管理業務等を実施しています。AI による生成物の著作権侵害等のリスクは、弊社だけでなく当業界においても喫緊の課題となります。弊社が参画することで、業界での対策の推進に向けての一助になれば幸いです。逆に将来的には、AI を使用した安全かつ効率的な映像制作への活用にも繋げていければと考えております。

・国立大学法人東北大学　理事・副学長、プロボスト、CDO　青木 孝文 様

真に信頼できるデジタル社会の実現に資する本コンソーシアムの設立について、心より応援いたします。
東北大学は、これまで情報科学分野における先端研究を推進し、優れた人材を輩出してまいりました。近年、深層学習、生成 AI、フィジカル AI とテクノロジーが急速に進化し、私たちの生活に大きなインパクトを与えています。東北大学は、テクノロジーの社会実装にともなって複雑化する諸課題の解決に向けた本コンソーシアムの取り組みを後押ししてまいります。

・東京都立大学　教授　会田 雅樹 様

「Frontria」が掲げる「安全で信頼できるデジタル社会」の実現に深く共感し、本コンソーシアムに参画できることを大変光栄に思います。本学は、オンライン上で起こる変動の兆しを早期に捉える研究に取り組んでおり、その知見を偽・誤情報対策や AI の信頼性向上に役立てたいと考えています。多様な参画組織との協働を通じて、社会に確かな価値を創出してまいります。

・Trusted Corporation　CEO and Co-founder　Fariza Abidova 様

Trusted Corporation は、「Frontria」コンソーシアムに加わり、加盟組織間の具体的な協業を促進し、欧州と日本に広がる当社

のイノベーションネットワークを本イニシアティブと結びつけます。当社が AI、リスクエンジニアリング、DX において多くの先進企業と緊密に協働する中で、本コンソーシアムの技術は、当社の様々なプロジェクトに直接的な恩恵をもたらします。私たちは、AI の信頼性、セキュリティ、および社会のレジリエンスを強化する、スケーラブルで国境を越えたソリューションの共同開発を楽しみにしています。

・Uber AI Solutions　Head of International Business　Ankit Khaitan 様

「Frontria」コンソーシアムに優先的なデータプロバイダーとして参画し、富士通様をはじめとするパートナーの皆様とともに、安全で信頼できる AI エコシステムの推進に貢献できることを大変嬉しく思います。Uber が有するリアルワールドデータ収集とモデル評価におけるグローバルな専門知識を活かし、新たな偽情報リスクへの対応に取り組んでまいります。この協業は、企業がより健全なデジタル環境で事業を運営できるよう、信頼性と責任ある AI ツールの開発を加速させることでしょう。